

Volunteer Information

ボランティア
インフォメーション

日野

2025
7月

＼スマホを教えるボランティア／
**「スマホお助け隊」
養成講座 開催！**



講座日程 (いずれか一つの受講でOK！)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| ① 7/17 (木) | 9:30~12:00 | 平山交流センター |
| ② 7/22 (火) | 13:30~16:00 | 多摩平交流センター |
| ③ 7/29 (火) | 13:30~16:00 | 福祉支援センター |

【内容】 スマホの基本操作と伝わりやすい教え方・よくあるトラブルQ&Aなど

【講師】 株式会社アミュー

【対象】 受講後にスマホ講座のお手伝いができる方

【参加費】 無料 【定員】 30名

【申込方法】 7月1日(火) 9時から電話もしくは中央公民館窓口にて

【問合せ先】 日野市中央公民館 TEL=042-581-7580 (月曜日を除く)

今月の注目ボランティア

ボランティアセンターで
できるボランティア

Check!

内 容：食品の仕分け・箱詰め作業
パソコン事務・封入作業
ホスピタルアートづくり

活動先：中央福祉センター

日にち：月～金 9：00～17：15

子ども食堂のお手伝い

内 容：市内にある子ども食堂のお
手伝いに関心のある方募集です。活
動先はお住まいに近い所などをご紹
介します。



子ども食堂MAP

問合せ先
日野市ボランティア・センター
☎042-582-2318

児童・大人・高齢者
どなたでも大歓迎！

第3回 わくわく 夏の工作教室

～大学生と一緒に楽しい夏の思い出を作ろう！～

情報学部ゼミの「プログラミング教室」も同日開催！

日時:2025年8月6日(水)
10:00～15:00

場所:明星大学28号館2階MEISEI HUB

**入退場自由
参加費無料
予約不要**

ステージパフォーマンス
和太鼓
ダブルダッチ
演奏

工作ブース
木のネームプレート
紙コップでつくる空気鉄砲
光るスライム
など5種類以上

協力
教育研究部、地域研究部、合同、明星高校
Freedom music、松太鼓舞団、ダブルダッチ同好会Shakin key!!、
明星大学等賛助、NCT、有志

★きらボ学生サポーター主催★
問合せ：明星大学ボランティアセンター
(28号館図書館2階MEISEI HUB)
電 話：042-591-6231
e-mail：gad-kiravo@ml.meisei-u.ac.jp

Instagram

開催場所MAP

100回同じこと聞いても怒られない スマホ講座

7月14日(月)(スマホ体験会&相談会)

時間：10：30～12：00

会場：中央福祉センター(日野本町7-5-23)

7月16日(水)(個別相談会)

時間：13：30～15：00

会場：平山交流センター(平山5-18-2)

7月24日(木)(個別相談会)

時間：13：30～15：00

場所：多摩平交流センター(多摩平2-9-9)

7月28日(月)(個別相談会)

時間：13：30～15：00

場所：福祉支援センター(高幡1011)

無料・完全予約制

※個人情報や料金に関わる相談は対応できない場合あり

【申込先】日野市ボランティア・センター☎042-582-2318

canvaの使い方講座 受講者募集中！

日時：7月14日(月) 13：30～15：00

会場：中央福祉センター(日野本町7-5-23)

申込：右記QRコードまたは

電話(042-582-2318)にて

※PC・タブレット等をお持ち下さい

※受講料500円



登録お願いします！

日野市ボランティアセンター
公式SNSアカウント



公式LINE



公式
FACEBOOK



X公式



東京都立八王子東特別支援学校
「ふれあいサポーター」
大募集



◆ 募集の概要

対象：大学生以上

内容：以下のような活動のサポート

学校環境の整備（本の整理、グリーンケアなど）

学習活動の支援（美術、体育、行事など）

教材づくりの手伝い（木工など）

◆ 学校の説明

身体の不自由な子供たちが通う学校です。

小学生から高校生までの生徒が車いすで生活しています。

◆ 申込・条件

申し込みはQRコードからフォーム入力

ボランティア保険（年間350円）への加入が必要
（地域または八王子市ボランティアセンターで）

◆ 問い合わせ先

東京都立八王子東特別支援学校

TEL：042-646-8120

担当：副校長 平澤 登志子

支援部 森 克子、三谷 千恵



東京都立八王子東特別支援学校
肢体不自由児・者支援のための
ボランティア実践講座

■ 講座内容（3ステップ）

Step1：基礎講座 「特別支援学校とは？」

Step2：体験コーナー 「車いすについて知ろう！」

Step3：授業体験 「特別支援学校の授業を体験」

★ 概要

日時：令和7年7月23日（水）10:00～16:00

場所：東京都立八王子東特別支援学校

対象：高校生以上

定員：20名（応募多数の場合は抽選）

受講料：無料

持ち物：動きやすい服装と靴

申込期間：令和7年6月2日（月）～7月11日（金）

申込方法：QRコードからオンライン申込み



■ お問い合わせ

東京都立八王子東特別支援学校

TEL：042-646-8120

FAX：042-642-2197

住所：東京都八王子市石川町3246-1

副校長：平澤 登志子

支援部：市川・藤田



日本語ボランティア教師養成講座

受講生募集要項

日本語を学びたい外国の方々に日本語で日本語を教えるボランティア教師を養成する講座です。

1. 講座日程及び内容

前期：基礎コース(全7回)

9月 2日から毎週火曜日午後7時～9時

日本語を教えるための日本語の基礎知識を学びます。

後期：実践コース(全3回)

10月28日から毎週火曜日午後7時～9時

実際にどのように授業を進めていくか実践方法を学びます。



2. 講師：日高 吉隆 先生（創価大学）

3. 開催場所：日野市中央公民館

（日野市日野本町7-5-23）

4. 募集人数：約20名

5. 受講料：基礎・実践合わせて15,000円

6. 応募方法：住所/氏名(ふりがな)/年齢/電話番号を明記のうえ、メールでご応募下さい
(yuya.shindo2018@gmail.com 新藤まで)

7. 応募期間：7月1日～8月20日

主催：日野国際友好クラブ



令和7年7月19日（土）

18:00～20:30

旭が丘東公園（東京光の家前）

（日野市旭が丘1-17-17）

※雨天時は施設内で実施

◆ プログラム

盆踊り・ダンス・佼成太鼓
豊田囃子・無料抽選会・その他

◆ 模擬店

焼きそば・焼き鳥
フランクフルト・トウモロコシ
チュロス・ジュース・くじ引き
サイコロゲーム・ヨーヨー釣り
輪投げ・パターゴルフ等



主催：社会福祉法人東京光の家

問合せ：東京光の家「夏祭り委員会」（042-581-2340）

まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



後悔しないように生きる 自分の経験を、誰かの力に

日野にきたのは、明星大学への入学がきっかけでした。山梨県で育ち、高校時代には将来の進路に悩みながらも、「困っている人を助けたい」という思いから、社会学者が社会の先生になりたいと考えるようになりました。

大学受験では第一志望の大学には届かず、明星大学に進学することに決めましたが、「自分の人生に妥協はしたくない」という気持ちは変わりませんでした。興味を持ったことには、常に120%の力で取り組んできました。そして昨年、もう一度挑戦したいという思いから法政大学の編入試験にチャレンジし、現在は法政大学通信教育部で学びを続けています。編入により明星大学からは離れることになりましたが、在学中に得た多くの出会いや経験は、今でも大切な財産です。

明星大学に入学してから、学

IVUSA日野クラブ所属
日野市ボランティア・センター
インターシッパ
千須和仁さん

生ボランティア団体「IVUSA日野クラブ」に所属し、さまざまな活動に挑戦するようになりました。中でも特に印象深かったのが、カンボジアでの学校建設活動です。現地の子どもたちは貧しい暮らしの中でも、目を輝かせて笑っていて、その姿に「自分の悩みはなんてちっぽけだったんだろう」と強く感じました。

実は私は、子どもの頃に母から行き過ぎたしつけを受けていました。中学2年生のときに、いつも守ってくれた父がくも膜下出血で急逝し、母の精神状態は悪化。その後、高校1年生のとき、小学生の弟に向けられた母の行為に耐えきれず、家を飛び出し助けを求めました。そんな私を支えてくれたのは、親戚のおじさんの言葉でした。「後悔しないように、自分の生きたいように生きなさい」と。もちろん、今も大学生活を応援してくれている母には感謝しています。

大学生活も終盤に差し掛かり、これからの進路を考える中で、あらためて「困っている人を助けたい」という思いが強くなっています。自分自身の経験から、社会には目に見えにくい困難を抱えた人が多くいることに気づきました。

社会学者や社会の先生になりたいという夢は今もあります。が、それ以上に、「制度のほざまにしている人たちを支えたい」という思いがあります。奨学金制度や生活保護などの仕組みがあっても、それだけでは救われない人がいます。障害のある方、高齢者、難民など、「居場所がない」と感じている人たちに寄り添い、支える仕事に就きたいと考えています。

現在は、自ら志願して日野市ボランティア・センターでインターシッパに取り組んでいます。現場に立ち、自分の思いを実践できる場所に出会えたことに感謝しています。これからも多くの経験を重ね、自分が信じた道を、自分らしく歩んでいきたいと思っています。



カンボジアで
学校を作る様子
(写真中央本人)

ボラセンつぶやき

昨年、我が家のレモンの木に実が7個出来ました！植えてから3年ほど経った頃でしたので、嬉しかったです。今年はたくさん花が咲きましたので、楽しみにしています。できたレモンはスライスして蜂蜜につけます。(花野美保)

一年って早い！また夏ボラの季節がやってきました！毎年ボラセン企画は悩めますが、新企画「ハンドベルを演奏してみよう」に今年はトライ♡夏休みに練習して12月に施設で演奏します。ご応募お待ちしております！（中村康子）

この欄にメッセージを入れることが以前からの憧れでした！入職して数ヶ月経ちますが、目まぐるしく業務を行う中で市民の皆様の暖かさに触れて日々感激しています！夏の体験ボランティアに向けてたくさん準備していますのでたくさんの参加お待ちしております。（高野紗綾）

こんにちは！千須和仁(ちすわじん)って言います！マイブームは温泉で、週1で温泉に行ってます！GWに竜泉寺の湯に行ってきたんですが、温泉の種類の多さに感動して6月にリピートしちゃいました！（千須和仁）

今年もスマホお助け隊養成講座が始まります。年々市内でスマホボランティアの輪が広がっていくのを感じますが、同時にスマホで悩んでいる方がまだ大勢いることを実感しています。「教える」ことも大切ですが、苦手な方にとって「悩みに耳を傾けて一緒に考えてくれる」ことが何よりも力になっていると感じます。（橋谷優希）

ボランティアセンターもスタッフが増えました。いろんな年代で構成されるおもしろいチームです！それぞれの個性を最大限に生かしなが、市民のみなさんと一緒により良い活動を広げていきたいと思っています(^_^)（宮崎雅也）